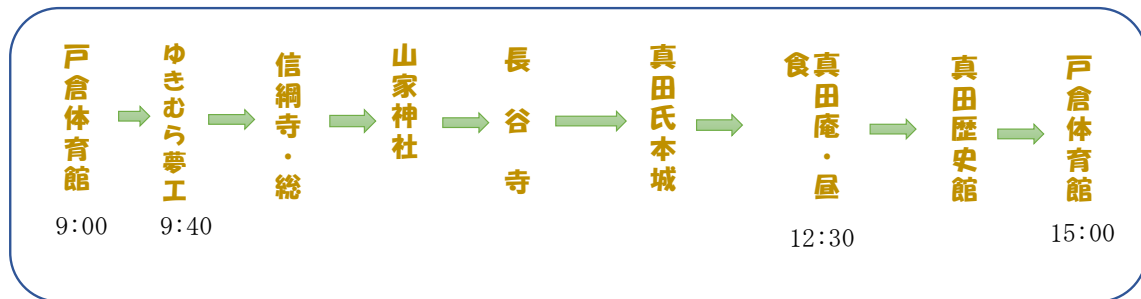


市外研修 真田の郷散策 H27.10.09

平成27年の市外研修は、10月 来年NHK大河ドラマ「真田丸」で脚光を浴びている戦国のヒーロー真田氏発祥の地を巡ることになりました。

ゆきむら夢工房でガイドの「真田三代語り部の会」の方と合流し約2時間半真田の郷を見学し真田歴史観の隣にある「真田庵」での昼食、食後双方の会員29名で意見交換会を行いました。自己紹介に始まりその後活発な意見が続出し予定時間を約30分もオーバーしてしまい本日最後の真田歴史館を見学して市外研修を終了としました。最後に全員で記念撮影をして真田の地を後に帰途につきました。



ゆきむら夢工房

食の加工体験ができる観光案内所。

そば打ち、パン作り体験、地元産野菜、山菜、キノコ等の販売

信綱寺:しんこうじ 曹洞宗

室町期の創建。真田幸隆の長男信綱夫妻と次男昌輝の墓があります。家督を継いだ三男昌幸が長篠の合戦で討ち死にした長兄信綱と次男正輝の位牌所としたといわれている。近くには全体が黒く見えることから黒門と呼ばれる総門があります。



信綱寺と信綱等の墓所



総

山家神社:やまがじんじゃ 延喜式神社

創立は不詳、大国主命をまつってこの地の産土神(うぶすなかみ)とし、記紀神話の景行天皇の時代にその皇子である日本武尊を合祀したという。

四阿山山頂に奥社があり四阿山を水源とする神川水系の鎮護の神としても崇められている。

真田氏をはじめ歴代の上田藩主があつい信仰を寄せた。

明治20年の火災で社殿をはじめ宝物・資料等を焼失。



山鹿神社

長谷寺：ちょうこくじ 曹洞宗

真田幸隆が海野平の戦いに敗れ上州に逃れていた時お世話になった長源寺の伝為異運和尚を招いて真田家の菩提寺として1547年に創建した。

境内には幸隆夫妻と昌幸の墓がある。その後、信之が松代に移封となり松代に長国寺を建立し、その末寺となった。



長谷寺

真田氏本城跡

真田氏本城跡：さなだしほんじょうあと

この城跡は真田の郷の中心部にあり、規模が大きく水利もあることから真田氏の本城であったと推定されています。

自然の地形を活用した真田氏の巧みな築城技術がしのばれる。

松尾城ともいわれ、真田昌幸が上田城に移るまで真田氏の本城と推定されている。

この地で先日NHK大河ドラマ「真田丸」のロケが行われた。

真田氏歴史館：さなだしれきしかん

真田幸隆をはじめとする真田一族の歴史を古文書や武具等で紹介。

NHKテレビ時代劇「真田太平記」で使用された真田父子の鎧が展示されている。

28年NHK大河ドラマの「真田丸」にちなみ「大坂夏の陣」の屏風も展示されていた。



真田氏歴史館



真田氏館跡にある
御屋敷公園と皇大神



真田氏館跡：さなだしやかたあと

真田氏が上田城を築城する以前の居館跡。

地元では「御屋敷」と呼ばれて親しまれています。

砥石城:といしじょう

1551年真田幸隆が独力で村上義清の砥石城攻略に成功。武田信玄の信任を得「海野平の合戦」で失った真田の本領である真田地方を再び手中にした。



山鹿神社での説明風景



真田幸隆の墓所前での説明風



真田歴史館前で記念撮影



「真田三代語り部の会」の方々との交流会



「真田昌幸公」の迎え(交流会)